

きたかみ未来創造会議

創造NEWS 第19号

2010.6.2
第19回会議
提言案を
まとめようの巻

第19回は、これまでの検討経過を取りまとめた提言書（案）の内容を確認し、市への提言内容をまとめる最後の作業となりました。

■第19回「きたかみ未来創造会議」の概要

きたかみ未来創造会議（第2幕）がスタートしてから、およそ8カ月、新しい総合計画基本計画への提言として、目指すべき将来の姿（中期成果）を設定し、その実現を目指して、まちづくりの成果をあらわす指標や目標値、そして、目標達成に向け、まちづくりの担い手として各主体の役割分担の在り方と具体的な取り組み内容について検討を行ってきました。

今回は、最終提案に向け、提言書（案）の内容を確認し、全体の意見交換を行いながら点検を行いました。

はじめに、提言内容（読み方・見方）を確認した後、全分野のこれまでの議論をまとめたロジックツリーに対して、個人でその内容を確認し、意見を貼っていく作業を行いました。

その後、それぞれの分野にもどり、自分の分野以外からの意見も取り入れながら、修正点・変更点を検討し、提言案をまとめました。

他分野からの意見は、新鮮かつ客観的で、指標や役割分担のあり方などの考え方が整理されたと思います。

最後に、提言書の代表提出者に、会議の皆勤賞となった高橋由紀子さんが選ばれ、メンバー皆様の達成感とこれまでのご苦勞をねぎらうあたたかい気持ちで会議を終えることができました。

また、全体として、これまでの議論の全てを確認し、改めて皆様のご努力に敬意を表するとともに、議論の積重ねによる検討成果（意義）を認識することができたと思います。

＜次回（最終回）について＞

次回は、きたかみ未来創造会議のファイナルです。

第19回会議結果から最終案をまとめた提言書を確認した後、市長へ提言書を提出します。

最後の会議です。皆様のご参加をお待ちしております。

＜次回案内＞

- 日時：6月18日（金曜日）18：30～
- 場所：市民交流プラザ（ツインモール西館）

※会議終了後 20時から慰労会を開催します。
こちらにも、ぜひご参加ください。



これまでの議論の内容の確認



分野ごとに最終案検討



最終案の発表・共有



提言書の代表提出者の選出

＜グループワークの内容＞

19 回未来創造会議で意見交換後の修正事項一覧

【保健福祉】

基本施策	施策	修正内容
1-1 子育て環境の充実	幼稚園と保育園が連携した子育て環境の整備	行政の役割：・幼保連携の推進（ 公私連携を含む ） 指標：・ 追加が必要 ※指標は、現在市役所内で検討中
1-3 健康づくりの推進と地域医療の充実	国民健康保険制度の安定運営	理由：市民の健康づくりにより病気が予防され、医療費の 伸び率 がおさえられる（負担が少なくなる）。その制度運営は行政はサポートしなければならないと考える。 市民の役割：（追加） ①市民の自主的な健康管理と②加入者がきちんと税を納めることで安定運営が図られる
1-4 共に支えあう地域福祉の推進	地域福祉を担う人材の育成	行政の役割：（追加） ・ 経済的支援、情報の提供を含めて支援

【教育文化】

基本施策	施策	修正内容
2-1 学校教育の充実・家庭や地域の教育力の向上	学校・家庭・地域が連携した教育の充実	市民の役割： ・児童生徒の 家庭が 、地域や企業による事業への参加
2-2 社会教育の充実	生涯を通じた学習機会の充実	めざすべき将来の姿（中期成果）： B5 多くの市民が自ら質の高い生涯学習の機会を創出することによって、豊かな生活を送っている（「より多くの」、「より豊かな」の「より」をカット）
	いきいきとした地域社会をつくる社会教育の推進	市民の役割：（追加） ・ 地域活動を実践するなかでの地域リーダーの育成
2-3 スポーツの振興	スポーツを通じた健康づくり	指標： 年齢にあった スポーツの機会数
	競技力向上への支援	行政の役割：・スポーツ交流と 観戦機会の充実 指標：・ イベント利用回数・参加者数 ・ 各種大会での入賞者数
2-4 芸術文化の振興・国際交流の推進	芸術文化活動の 推進	理由：市民の意識が必要であるが、 参加できる環境作り が優先であるため。 指標：教育文化施設の利用者数（ 左から順に、詩歌文学館、博物館、さくらホール ） 現：35,576 人、25,792 人、261,419 人 ⑤：36,000 人、26,000 人、300,000 人 ⑩：36,000 人、存続の検討（建物・企画）、300,000 人

【産業雇用】

基本施策	施策	修正内容
3-1 産業間連携の促進	次世代につながる 産業間連携の推進	役割分担・・・主演：行政・企業、助演：市民 市民の役割：(追加) ・北上市の産業（工業、商業、職人）の強みを知る 行政の役割：・環境にやさしい産業構造体系の構築
3-2 活気ある商工業と 観光の振興	技術力・経営力強化 への支援	指標：・特許申請件数 ・新製品開発件数
	地域資源を活かした 観光の振興	役割分担・・・主演：市民、準主演：企業・行政 指標：(追加)・地場産品の種類
3-3 魅力ある農林業の 振興	魅力あふれる農山村 の確立	企業の役割：・企業の社会的貢献への努力

【生活環境】

基本施策	施策	修正内容
4-1 地球環境保全の推進	豊かな自然環境の 保全	市民の役割： ・自然環境の関わりのある団体による環境保全活動の推進 ・地域による自然の美しさ、地域のたからの伝承
	地球温暖化防止対 策の推進	市民の役割： ・市民全員が進んでCO2削減の実践 ・市民全員が進んで地元食材の購入
4-2 資源循環型社会の形成	ごみの不適正排 出・不正投棄の撲滅	指標：ごみステーションからの未回収件数
	リサイクルの推進	企業の役割： ・リサイクルできるものや自然に分解されるような環境に 負荷のかからない素材を増やすための研究開発
4-3 安全・安心な地域社会 の構築	災害に強いまちづ くりの推進	行政の役割： ・耐震診断、改修費用の支援（制度PRを含む）
	市民相談の充実	市民の役割：(追加)・行政と連携した相談窓口の設置 指標：・相談開催数 ・相談件数

【基盤整備】

基本施策	施策	修正内容
5-1 快適な居住環境の形成	美しい景観を守り、 創り、育てる	行政の役割：・景観意識の啓発（ 景観条例の啓発 ）
5-3 道路・情報ネットワー クの充実	道路環境の整備	市民の役割：（追加）・ 危険な情報を市へ通報
	情報格差の解消	役割分担・・・主演： 行政・企業 、準主演：市民 理由： 行政・企業が一体となって、格差解消の指導にあたる。新たな技術の活用や普及には～。 企業の役割：（追加）・ 情報活用能力の向上（パソコン教室の実施） 行政の役割：（追加）・ 情報活用能力の向上（パソコン教室の実施）
5-4 みんなで支える公共交 通体系の構築	地域の実情に応じた 公共交通体系の構築	役割分担…主演： 市民 、準主演： 企業 、助演： 行政
	公共交通の利用促進	市民の役割：・マイカー利用を控える 行政の役割：（追加）・マイカー自主規制の方策の検討
5-5 総合的・計画的な土地 利用	質的向上を目指した 土地利用の推進	役割分担・・・主演： 市民・行政 、準主演：企業

【推進体制】

基本施策	施策	修正内容
6-1 市民主体によるまちづ くりの推進	男女共同参画社会の 実現	行政の役割：・男女 共同参画 の推進 指標：※託児に関しては子育て分野での検討
6-2 魅力ある地域づくりの 推進	地域の自主的な活動 の推進	役割分担…主演： 市民 、準主演： 行政 、助演：企業 理由： 地域活動は、地域市民が行うもの。おしつけな ど市民主体でないと活発な活動にならない。企 業がその活動をサポートするべきである。
	地域が連携し共生す るまちづくりの推進	市民の役割：（追加）・ 地区外に目を向ける姿勢（いい ところや使えるインフラなど） めざすべき将来の姿：F5 活発な地域活動が 行われており、生活機能が維持されている ※生活機能とは、 買い物、交通、通院、金融等、生活 に必要な機能
6-3 市民・企業と行政の協 働体制の構築	協働の定着と拡充	指標： ※市役所内部での指標検討
6-5 効果的な行政運営と強 固な財政基盤の構築	効果的かつ効率的な 行政経営の推進	理由：行政には財政を効果的に運営するという 使命 があり、企業の役割： ・経済団体は、法人税の貢献を市民に知ってもらえるような機会を創出
6-6 広域行政の推進	広域行政の推進	理由：ハード、ソフト不問。今あるものを点ではなく 面で活用して、「岩手」の 役割分担 の最適化となることは、北上の利益につながるから。行政は ムダ・重複の排除 と全体最適化の役割を担うべきである。

<ふりかえりカードから>

- 人が集まると多々意見やアイデアが生まれるものであると再認識した。人に理解してもらうには自分が理解しないと、ということもわかった。

- とてもとても長かったので、ある意味、達成感があります。事務局の皆さんご苦労様でした。できれば、10年後の次期計画にも関わりたいと思います。

- やっと全体像が見えました。

- 今日は全体が見れて少しは様子、全体像が見えた気がした。でも、これをどう実施に落としていくか。また大変でしょうねえ。

- 19回参加できたことに感謝します。未来創造会議を通して、地域、性別、年齢を超えての交流に意義があったと思います。ありがとうございました。

- ようやくゴールが見えました。参加者・スタッフの皆さんお疲れさまでした。何のために何をすべきかを具体的に数字を使って見ることが出来る総合計画に仕上がりそうでわくわくします。これからは、この計画を皆で読み込む、理解し合うアクションにつなげたいですね。

<きたかみ未来創造会議皆勤賞で、提言書の提出の代表に選ばれた高橋由紀子さんのコメント>

未来創造会議に参加したいと思ったのは、私自身が地域で活動を行っているので、皆が参加、皆で合意形成できるような会議を目指していきたいと思っていたからです。

最初は推進体制、第2ステージからは教育文化になり、ちょっと目指しているものと違うなと思いつつも、休むことは自分自身がいやですし、1回休むと前回の内容がわからなくなるので、行ける範囲は行こうと思ってきました。以上です。ありがとうございます。